

家族でニコニコチャレンジ②取り組みの様子



平成 30 年 11 月～12 月実施

基本的な生活習慣の確立と自立心の育成をめざして！

「家族でニコニコチャレンジ」第2回目の取り組みについて、ご報告をいただきました。今回は、前回の経験を活かし、子ども自身が目標をしっかりとって取り組んだ様子がありました。また、教育委員会が勧めた「7 テレビ視聴・ゲーム利用のルールを守ろう」の項目から生活習慣を見直し、その時間をふれあいタイムやお手伝いの時間に変えて取り組んだとの報告もありました。今年度の回収率は、1回目94.4%、2回目96.6%と高く、就学を意識し、生活習慣や自立心の育成の大切を各家庭で改めて考えた様子が見られました。

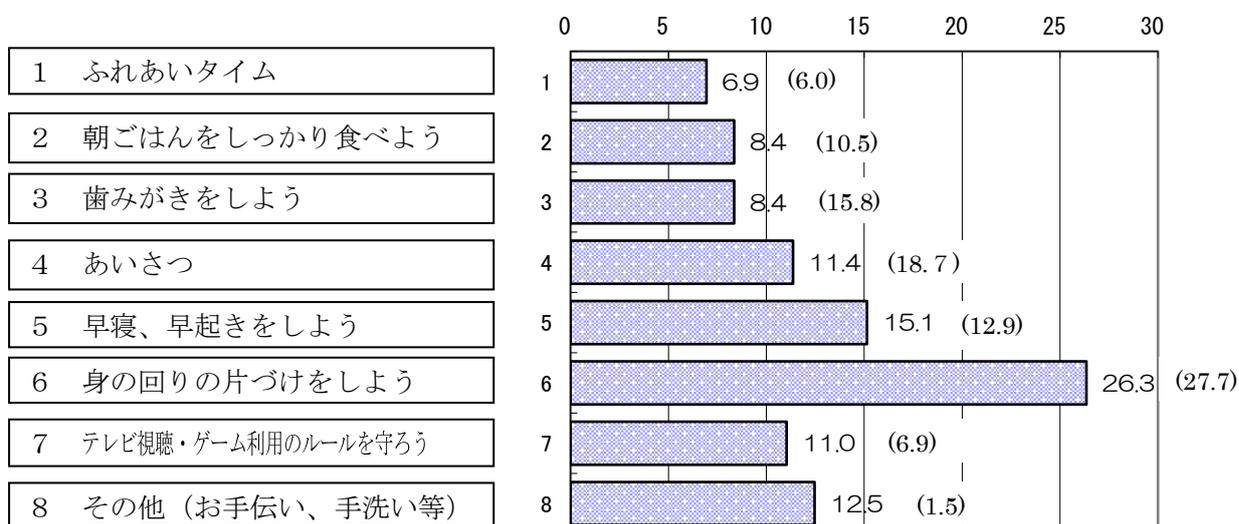
<取り組み状況>

集計協力園／年長児在園 41園／43園

回収率…96.6%（報告園の提出者数／報告園での配布者数）

（ ）内は、前回の取り組み状況

取り組み項目の選択状況



保護者からの感想等

「子どもの様子に関わる感想」

ときどき忘れそうになりましたが、ほぼ毎日ニコニコマークで頑張りました。チャレンジが終了した後も片づけが続いていて、ちゃんと意識してやっているんだなあと感心しています。

どうすればきれいに片付けられるかを頑張っ
て考えていました。「ニコニコチャレンジが終わ
っても続けるよ！」と張り切っています。

普段からあいさつをするほうだとは思いますが、ニコニコチャレンジ中は、特にもしていたな
と感じました。どこへ行っても、自分からあいさ
つができる子になってくれたら嬉しいです。

はじめはなかなか明日の準備が進まず、がっ
かりマークでしたが、夜に準備することにして、
朝は着替えるだけにするとスムーズに進むよう
になりました。小学校までに定着するように続
けていきたいです。

自分で決めた目標だからと頑張っていました。
自分で意識していて、成長を感じました。

スマホ利用の時間が減り、絵本を見るよう
になりました。はじめは嫌々ながらも守っていま
したが、後半は自ら守るようになっていたこと
に驚きました。これからも続けていきたいです。

《家族の関わり方に関わる感想》

根気強く親子で向き合って一緒に取り組めたと思います。できたときは思いっきり褒めてあげました。

片付けの場所をきちんと決めたことで、一人でもきちんと片付けられるようになりました。

ニコニコマークがもらえるよう、自ら進んでお手伝いをしてくれるようになりました。子どもと一緒に「洗濯たたみ」をすることで、会話をする時間も増え、コミュニケーションを多く取ることができました。

以前よりも時計を気にするようになりました。

「9時までに絵本を読んで寝る」ここまでをドタバタせずに行えるようにするためには、入浴や食事の時間の見直しが必要だと感じました。

帰宅してからのルーティン・ワークの中で、お手伝いをお願いして「～しながら」ですが、子どもと向き合うひと時を持つことができてよかったです。

「親子でチャレンジ」ということで、親も子の手本にならなければと思い、気が引き締められました。

園からの感想等

《親子で取り組むことの効果に関わる感想》

ニコニコチャレンジが終わった後も独自に「チャレンジ2」を取り組み、頑張っている家庭もあり、ニコニコチャレンジが親子で生活習慣を確立するよいきっかけ作りになっています。

どの家庭も「ニコチャレの力はすごい」と思っ
てくださっているようです。

子ども自身の意見や希望に寄り添って取り組む家庭が多く、子どもの達成感や充実感を親も一緒に味わえたと感じています。

前回に比べて、子どもとよく話し合って目標を設定した家庭が多かったことがうれしかったです。親子で取り組む中で、子どもにとっての親の役割を感じたり、親が少し目をかけることで子どもの向上心や安定感が生まれることに気付いたりした方がいたことも素晴らしい実りだったと思います。

親子で就学に向けて生活習慣をもう一度見直すきっかけになっていたり、生活習慣に対する意識が高まっていたりする様子が伝わってきました。

今回の取り組み結果と次年度の取り組みに向け

☆ 今年度の取り組み結果 …各園の報告から… ☆

- ・ニコニコチャレンジの期間中におたより帳で頑張っている様子を伝えてくれる家庭が増えました。園と家庭で連携しながら来年度も取り組みたいと思います。
- ・とてもいい取り組みなので、今年度は保護者会に加えて、保護者が多く集まる12月の行事の際にも取り組みの状況を紹介し、実際にチャレンジした保護者の意見を発表していただきました。年中児・年少児の保護者への啓発につながりました。
- ・今回は「ふれあいタイム」を目標とする家庭が前回より大幅に増えました。保護者の意識が子どもに向き、親子で一緒に頑張っていたことが伝わり、うれしく感じました。1回目、夏休み、今回と継続して取り組んできた成果だと思います。
- ・目標を選ぶにあたって親子で日頃の生活の中から課題を見出して取り組もうとする意欲が伝わり、心の成長を感じました。家庭支援をしながら継続して取り組んでいきたい。

☆ 次年度の取組みに向けて

- ・花巻市の子どもに取り組んでほしい項目を「教育委員会のおすすめ項目」として発信し、市全体で生活習慣の確立をめざしていく。
- ・生活習慣の大切さを保護者に働きかける工夫を園と協力して行い、家族で意識して取り組めるよう継続して実施する。